



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社
コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	19,829	13.4	500	309.0	510	36.4	185	—
26年3月期第1四半期	17,492	9.8	122	—	374	—	△371	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △150百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 607百万円 (△33.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	7.15	—
26年3月期第1四半期	△14.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	69,836	—	31,292	—	—	42.4
26年3月期	70,471	—	31,465	—	—	42.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 29,598百万円 26年3月期 29,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	11.0	900	175.0	900	12.6	400	—	15.41
通期	82,500	9.7	2,200	151.2	2,200	△15.6	1,000	256.9	38.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	26,080,396 株	26年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	131,442 株	26年3月期	131,442 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	25,948,954 株	26年3月期1Q	25,949,149 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州では一部に緩やかな景気回復が見られるものの経済の低迷が長期化しており、中国等の新興国経済の成長鈍化も続きました。米国では、金融緩和策の量的縮小への動きがみられましたが、景気は堅調に推移しました。一方、日本経済は消費税増税による影響により耐久消費材で反動減が続いており、景気は足踏み状態となっています。

当社グループを取り巻く経営環境は、海外事業につきましては、欧州景気低迷の影響を受け、欧州を主力市場とするローター社の業績は厳しい状況で推移しましたが、円安の影響により海外売上高は増加しました。一方、国内事業につきましては、円安による輸入原料価格の上昇が続きましたが、製品価格への転嫁に努めたことから全体として収益は改善しました。

その結果、当社の当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は198億2千9百万円となり、前年同四半期に比べ23億3千6百万円(13.4%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は5億円となり、前年同四半期に比べ3億7千8百万円(309.0%)の増益となりました。経常利益は、5億1千万円となり、前年同四半期に比べ1億3千6百万円(36.4%)の増益、四半期純利益は1億8千5百万円(前年同四半期は四半期純損失3億7千1百万円)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概況は次の通りであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、当社グループの経営管理指標を経常利益から営業利益に変更したことに伴い、セグメント利益の測定方法を変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期のセグメント利益を変更後のセグメント利益に置き換えて比較しております。

樹脂化成品

国内の出版および商業印刷の低迷により、ロジンを原料とする平版インキの減少が続くとともに、消費税増税前の駆け込み需要の反動もあり、印刷インキ用樹脂は前年同期に比べ減少しました。粘接着剤用樹脂は中国国内での新製品の拡販などにより堅調に推移しました。塗料用樹脂は、建築外装用塗料の需要が堅調に推移したことから微増となりました。自動車タイヤ用合成ゴムの製造に使用される乳化剤は前年同期を上回り好調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は、56億8千4百万円となり、前年同四半期に比べ6億4千4百万円(12.8%)の増収となりました。セグメント利益は3億6千6百万円(前年同四半期はセグメント損失5百万円)となりました。

製紙用薬品

国内の紙・板紙生産量は前年同期に比べ増加しましたが、出荷量については消費税増税前の駆け込み需要の反動により、前年同期に比べ減少しました。

中国の紙・板紙生産量は前年同期に比べ増加したものの、出荷量は前年割れとなっており、市場低迷が続いている状況です。中国の大手製紙会社が製紙用薬品の自製化を進めている影響もあり、製紙用薬品の競合が激しさを増しています。一方、米国での製紙用薬品の販売は引き続き堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は、36億5千9百万円となり、前年同四半期に比べ9千2百万円(2.6%)の増収となりました。また、セグメント利益は原料値上がりの製品価格への転嫁に取り組んだ結果、1億6千1百万円と前年同四半期に比べ1千5百万円(10.5%)の増益となりました。

電子材料

当部門が関係する自動車業界の国内生産台数は、前年同期を上回るペースが継続しています。もう一方の関連業界である電子機器業界は、4月は前年同期を下回る国内出荷実績でしたが、5月以降はほぼ前年同期並みに回復し、消費税増税の影響は限定的となりました。

その結果、当部門の売上高は、自動車用熱交換器のろう付け材料及び自動車用鉛フリーソルダペーストと、半導体用レジスト樹脂の販売増が貢献し、12億9千1百万円となり、前年同四半期に比べ4千7百万円(3.8%)の増収となりました。セグメント利益は1億1千9百万円と前年同四半期に比べ3千8百万円(48.1%)の増益となりました。

ローター

当部門の主要製品である印刷インキ用樹脂は、需要減少傾向が続く中、北米、南米、アジアでは堅調に推移したものの主力市場である欧州が落ち込み、引き続き厳しい状況で推移しました。

一方、粘接着剤用樹脂は、欧州、南米、アジア、オセアニアで堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は88億3百万円で、前年同四半期に比べ15億7千7百万円(21.8%)の増収となりました。収益面では財務体質の改善などに努めましたが、セグメント損失は4千6百万円と前年同四半期に比べ1千2百万円の悪化となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当連結会計年度の総資産は前期末に比べ6億3千5百万円の減少となりました。自己資本比率は42.4%となりました。増減の主なものは、流動資産では借入金の返済に伴い現金及び預金が14億1千3百万円減少し、原材料仕入の増加に伴い原材料及び貯蔵品が6億4千4百万円増加しました。流動負債では原材料仕入の増加に伴い支払手形及び買掛金が3億8千9百万円増加し、借入金の約定返済により短期借入金が6億3千万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、緩やかながらも上昇すると見込まれますが、米国景気の一時的な落ち込みや、一部新興・途上国の成長鈍化、中東情勢などを巡る地政学的リスクなど不透明な状況が続いております。日本においては、円安進行による輸出環境の改善や政府の経済対策効果への期待などにより、企業業績は回復トレンドにあるものの、当社グループにとりましては円安による原料価格の上昇など不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、海外売上高比率が50%を超える当社グループは、グローバルに展開した拠点網を活かし、世界各地域の経営環境や顧客ニーズの変化を的確に捉え、業績回復に全力で取り組んでまいります。

なお、当期(2014年4月1日から2015年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2014年5月12日の決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付関係基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が320,905千円減少し、利益剰余金が204,426千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,635,671	5,222,237
受取手形及び売掛金	20,133,016	19,867,709
商品及び製品	5,798,625	6,349,811
原材料及び貯蔵品	5,281,258	5,925,719
その他	3,425,988	3,829,574
貸倒引当金	106,848	107,286
流動資産合計	41,167,712	41,087,765
固定資産		
有形固定資産		
土地	10,174,483	10,149,763
その他(純額)	12,873,421	12,574,245
有形固定資産合計	23,047,904	22,724,009
無形固定資産		
その他	943,649	891,167
無形固定資産合計	943,649	891,167
投資その他の資産		
その他	5,326,942	5,148,143
貸倒引当金	14,915	14,915
投資その他の資産合計	5,312,026	5,133,227
固定資産合計	29,303,581	28,748,404
資産合計	70,471,293	69,836,170

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,914,452	10,303,919
短期借入金	12,715,487	12,084,726
1年内返済予定の長期借入金	1,796,392	1,742,826
未払法人税等	483,161	421,850
役員賞与引当金	8,630	11,380
その他	3,811,694	4,339,302
流動負債合計	28,729,818	28,904,006
固定負債		
長期借入金	5,364,376	5,308,734
長期預り保証金	848,985	825,581
役員退職慰労引当金	493,764	383,334
資産除去債務	46,676	46,835
退職給付に係る負債	1,668,583	1,315,793
その他	1,853,107	1,759,270
固定負債合計	10,275,493	9,639,548
負債合計	39,005,311	38,543,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,744,379
利益剰余金	9,659,326	9,867,676
自己株式	62,091	62,091
株主資本合計	29,354,565	29,562,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	901,660	969,023
為替換算調整勘定	5,529	418,726
退職給付に係る調整累計額	536,351	514,345
その他の包括利益累計額合計	359,779	35,950
少数株主持分	1,751,636	1,693,748
純資産合計	31,465,982	31,292,614
負債純資産合計	70,471,293	69,836,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2014年4月1日 至2014年6月30日)
売上高	17,492,446	19,829,191
売上原価	14,308,732	16,084,039
売上総利益	3,183,713	3,745,152
販売費及び一般管理費	3,061,355	3,244,764
営業利益	122,357	500,388
営業外収益		
受取利息	7,580	7,244
受取配当金	30,552	32,811
不動産賃貸料	32,273	31,772
為替差益	208,071	-
その他	74,061	76,851
営業外収益合計	352,539	148,679
営業外費用		
支払利息	78,943	87,629
為替差損	-	37,307
その他	21,594	13,416
営業外費用合計	100,538	138,353
経常利益	374,358	510,715
特別損失		
固定資産売却損	417,862	-
特別損失合計	417,862	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	43,503	510,715
法人税、住民税及び事業税	445,436	262,542
法人税等調整額	87,987	13,542
法人税等合計	357,449	276,084
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	400,952	234,630
少数株主利益又は少数株主損失()	29,650	49,064
四半期純利益又は四半期純損失()	371,301	185,566

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失()	400,952	234,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	168,302	67,366
為替換算調整勘定	840,298	475,135
退職給付に係る調整額	-	22,534
持分法適用会社に対する持分相当額	14	3
その他の包括利益合計	1,008,615	385,237
四半期包括利益	607,662	150,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	524,456	138,262
少数株主に係る四半期包括利益	83,206	12,344

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	5,040,533	3,567,285	1,244,616	7,226,590	17,079,025	402,168	17,481,194	11,251	17,492,446
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	63,993	107,218	-	61,263	232,475	38,277	270,753	270,753	-
計	5,104,527	3,674,503	1,244,616	7,287,854	17,311,501	440,446	17,751,947	259,501	17,492,446
セグメント利益又は損失()	5,063	145,884	80,619	33,975	187,464	9,224	196,689	74,332	122,357

当第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	5,684,741	3,659,891	1,291,704	8,803,661	19,439,999	391,901	19,831,900	2,708	19,829,191
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	47,899	155,313	-	31,775	234,988	31,810	266,798	266,798	-
計	5,732,641	3,815,204	1,291,704	8,835,437	19,674,987	423,711	20,098,699	269,507	19,829,191
セグメント利益又は損失()	366,791	161,214	119,402	46,875	600,532	47,267	647,799	147,411	500,388

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失()の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、当社グループの経営管理指標を経常利益から営業利益に変更したことに伴い、セグメント利益の測定方法を変更しております。

当該変更は、近年の海外売上高比率の増加を契機に海外子会社を含む評価指標をグローバルで統一し、各セグメントで管理できない為替変動等の損益を除いた、本業の収益力での成果を測定するために行ったものであります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後のセグメント利益に基づき作成したものを開示しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2015年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2014/3期		2015/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	3.6億円	19.5億円	3.4億円	20.0億円

2. 減価償却実施額

	2014/3期		2015/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	4.8億円	21.4億円	4.7億円	22.0億円

3. セグメント別売上高

	2014/3期		2015/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	50.4億円	212.2億円	56.8億円	222.0億円
製紙用薬品	35.6億円	148.3億円	36.5億円	167.0億円
電子材料	12.4億円	52.3億円	12.9億円	56.0億円
ローター	72.2億円	322.3億円	88.0億円	366.0億円
その他	4.0億円	16.4億円	3.9億円	16.0億円
調整額	0.0億円	0.0億円	0.0億円	2.0億円
合計	174.9億円	751.7億円	198.2億円	825.0億円

4. 海外売上高

	2014/3期		2015/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	34.1億円	19.5%	39.7億円	20.1%
アジア	22.1億円	12.6%	25.3億円	12.8%
欧州他	42.4億円	24.3%	49.5億円	25.0%
合計	98.6億円	56.4%	114.7億円	57.9%